

横浜市の3団体・1名の方が環境大臣賞を受賞！

～令和3年度 地域環境保全功労者・地域環境美化功績者「環境大臣表彰」～

地域環境保全功労者表彰・地域環境美化功績者表彰は、多年にわたり、地域環境保全または地域環境美化に関して、顕著な功績があった方や団体に対し、毎年6月の環境月間に環境大臣が行っているものです。

横浜市内では、日頃から市民、地域団体の皆様による環境に関する活動が盛んに行われています。その熱心な取組が評価され、今年度は横浜市から、地域環境保全功労者として、NPO 法人海の森・山の森事務局様、横浜市立金沢小学校様、地域環境美化功績者として、小森谷克巳様、青葉台連合自治会様の受賞が決定しました。

1 受賞者及び功績概要

(1) 地域環境保全功労者

横浜市環境行動キャラクター
「エコぼん」



NPO 法人 海の森・山の森事務局 様 〈横浜市、茅ヶ崎市、三浦市〉

青少年の健全育成、自然環境の保全、芸術振興に寄与することを目的に、幼児・小学校低学年から高齢者まで多くの人たちに対し、独自に撮影した映像を活用し自然環境保護についての普及啓発事業を行っています。小学校への環境出前授業、大岡川や茅ヶ崎沖・城ヶ島海底の清掃、写真展開催、広報紙発行などを実施しています。



▲12月の大岡川ごみ拾い

横浜市立金沢小学校 様 〈金沢区〉

5月にマリンフェスタとして1年生から6年生まで海をテーマにした体験活動（海の公園の清掃活動など）を行っています。また、4年生や委員会活動等でアマモの種から苗を育て、海へ戻す活動を継続的に行っています。環境保全に取り組む人々の思いを知り、海が豊かになるために自分にできることを児童が主体的に考え、活動しています。



▲全校児童で行うマリンフェスタ

(2) 地域環境美化功績者

こもりや かつみ 小森谷 克巳 様 〈泉区〉

30年にわたり、地域のごみ減量化の推進や、美化活動を積極的に行うことで、地域住民の美化意識の向上に尽力されています。

ごみ減量化への取組として、生ごみの「水切り棒」を考案し、自らも積極的に啓発を行い、地域への普及に貢献しました。また、集積場所の早朝啓発の際に、ごみの分別状況を調査し、連合町内会で共有する取組を通じて、地域の美化意識醸成にも寄与されました。



▲水切り棒普及啓発



あおばだい 青葉台連合自治会 様 〈青葉区〉

40年以上にわたり、青葉台駅を中心とした地域清掃を大規模に行い、地域の美化に貢献されています。

自治会のメンバーを中心に商店会・小中学校のPTA・企業・行政と連携し、毎回100人を超える参加者で、ごみ拾いなどの美化活動を年8回にわたり、行っています。長年に及ぶこの活動は、地域の清潔で安全安心な街づくりに大きく寄与しています。



▲青葉台環境浄化活動の様子

※ 受賞者への取材希望の方は、お問合せ先までご連絡ください。

2 表彰式について

今般の状況を踏まえ、中止となりました。



お問合せ先		
(地域環境保全功労者について)		
環境創造局政策課環境プロモーション担当課長	池谷 庸子	Tel 045-671-3830
(地域環境美化功績者について)		
資源循環局街の美化推進課長	佐藤 栄次	Tel 045-671-2536

※ 本件は、環境省と同日発表しています。

(参考：環境省報道発表資料 <http://www.env.go.jp/press/index.php>)